

千葉市科学館ボランティア活動10の約束

千葉市科学館は日常の視点で科学をとらえ、子どもから大人まで楽しめる参加体験型科学館です。人から人へのコミュニケーションを大切にした「人が主役」「市民が主役」となる施設を目指しています。

そのためには、科学館と科学館ボランティアの深いつながり、ボランティア同士の相互理解が必要です。目標達成のため、以下の約束を守ってボランティア活動に参画していただきます。

約束1 科学館の活動を尊重します。

千葉市科学館は市民のための施設です。市民生活をより豊かにするサービスを提供する施設の活動に参画していることを常に意識し、科学館の活動方針を尊重して活動します。

約束2 心身の健康に留意し、周囲の理解を得て活動します。

科学館ではボランティア活動を生涯学習と考えています。無理せずゆっくり取り組んで長く活動を継続できるよう、常に心身の健康に留意し、家族や職場の理解と協力を得た上で活動します。

約束3 相手の立場に立って行動します。

科学館の活動はたくさんの人たちの共同作業によって成り立ちます。職員、ボランティアは、互いに協力し合い、常に相手の思いや願いを思いやりながら活動します。

約束4 約束事は守ります。

ボランティア活動中は、約束事を守ることが大切です。科学館を利用する市民、館の職員、他のボランティアが自分を頼りにしていることを忘れず、周囲との信頼関係を築きます。

約束5 積極的かつ謙虚に活動します。

ボランティア活動には積極性が必要です。しかしその一方で謙虚さも必要です。何のための活動なのか、まわりの人の立場や気持ちを考えながら自分の活動を振り返ります。

約束6 活動を通して学びます。

ボランティア活動は「してあげる」活動ではありません。 善意の押し付けは、相手にとって迷惑であり、“上”から“下”への活動となりやすく、対等な関係をつくりあげることにはできません。 ボランティア活動は相手に対する一方通行的な活動ではなく、活動を通して相手から学ぶ双方向的な活動であることを忘れずに活動します。

約束7 安全面に気を配り活動します。

ボランティア活動だからといって安全対策を怠りません。館職員、他のボランティアとともに、常に「安全」を意識して活動します。

約束8 ものを大切に扱い、整理整頓につとめます。

科学館の展示品、備品、消耗品は市の財産であり、市民の財産です。常に丁寧に扱い整理整頓につとめ、大切にします。

約束9 秘密を守ります。

ボランティア活動の中では、他人のプライバシーに係ることを含め、知り得る事柄も増えていきます。しかし、これらのことはあくまで活動を円滑に進めていくために、信頼して打ち明けられたり、教えられたりしたものであることを理解し、誰かの不利益につながる可能性がある場合は、決して他言しません。

約束10 千葉市科学館ボランティアとして相応しい行動をします。

これらの約束を守り、科学館ボランティアとして相応しくない行為は慎み、常に明るく前向きに活動にとりくみます。

以上